

〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和03年04月01日 至 令和04年03月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 万成病院

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☒ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岡山県岡山市北区谷万成1丁目6番5号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和31年07月30日

(4) 設立登記年月日 昭和31年08月01日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	小林 建太郎	万成病院 管理者 医療従事者
理 事	藪野 信美	介護老人保健施設 岡山リハビリテーションホーム 管理者 医療従事者
同	清水 義雄	万成病院 副院長 医療従事者
同	矢野 裕美	万成病院 看護部長 医療従事者
同	河田 晴雄	万成病院 事務部長 医療従事者
同	嶽崎 禮美子	社会福祉法人 松風会 前理事長 識見者
監 事	大西 恒夫	税理士 識見者
同	三宅 修	税理士 三宅会計事務所 代表 識見者
評 議 員	藪野 きょう香	社会福祉法人 松風会 ケアハウス 施設長 識見者
同	小林 丈太郎	公認会計士 識見者
同	相原 利行	相原司法書士事務所 司法書士 識見者
同	金田 道弘	医療法人 緑荘会 金田病院 管理者 医療従事者
同	小林 道也	高知大学 医学部 教授 医療従事者
同	谷 伴幸	谷万成町内会長 医療を受ける者
同	浅野 益弘	岡山 LP ガス協会会長 医療を受ける者
同	掛 由利子	岡山市愛育委員会 理事 医療を受ける者
同	福田 司	岡山県議会議員 看護師 識見者
同	谷山 直行	谷万成町内会 役員 医療を受ける者

同	谷 正彦	谷万成町内会 役員
同	村上 洋子	地域支援／子育て支援ボランティア 医療を受ける者

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	万成病院	岡山県岡山市北区谷万成 1-6-5	精神病床 500床
介護老人 保健施設	岡山リハビリテーションホーム	同上	入所定員 85名 通所定員 15名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション〇〇	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	
訪問看護ステーション 岡山リハ・ケアステーション	岡山県岡山市北区谷万成 1-6-5	
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定共同生活援助事業所の経営	岡山県岡山市北区谷万成 1-6-5	
しらゆりホーム	岡山県岡山市北区谷万成 1-4-19	
ひまわりホーム	岡山県岡山市北区谷万成 1-8-35	

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく宿泊型自立訓練事業所の経営 ひまわり寮	岡山県岡山市北区谷万成 1-6-1	
就労継続支援B型作業所の経営 ひまわり	岡山県岡山市北区谷万成 1-6-1	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】  
書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年05月18日	令和2年度事業報告、決算の決定、過剰金処理の決定
	令和3年度資産運用方針決定
令和3年09月21日	グループホーム移転建設計画の承認
令和4年03月15日	令和04年度の事業計画及び収支予算の決定
”	令和04年度の借入金額の最高限度額の決定

※令和4年3月15日 理事会、評議員会、社員総会に関して、新型コロナウイルス感染症院内クラスターが発生しており、医療法第46条の7の2、当法人定款第7章40条3項の下、書面決議を行い2022年度の事業計画、収支予算、借入金額の最高限度額について決定し承認した。

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。  
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

- ・谷万成二丁目 584-1 の土地購入（グループホーム移転場所）

- ・グループホーム移転計画 業者決定

設計：山陽設計 施行者：ライフデザインカバヤ

- ・谷万成一丁目 890-3 の土地購入

- ・(株)ヨシダ デジタルレントゲン一式 購入

- ・院内 LAN 更新

- ・病棟与薬ラック 10 台 購入

- ・病棟患者用収納タンス 53 台 購入

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式 2

法人名 医療法人 万成病院  
所在地 岡山県岡山市北区谷万成1-6-5

※医療法人整理番号 〇〇〇 / 2

財 産 目 録  
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	8,876,629 千円
2. 負 債 額	575,067 千円
3. 純 資 産 額	8,301,561 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,092,938
B 固 定 資 産	6,783,691
C 資 産 合 計 (A + B)	8,876,629
D 負 債 合 計	575,067
E 純 資 産 (C - D)	8,301,561

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(	<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借)	)
建 物	(	<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借)	)

様式 3 - 1

法人名 医療法人 万成病院  
所在地 岡山県岡山市北区谷万成1-6-5

※医療法人整理番号 〇〇〇 / 2

貸 借 対 照 表  
(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,092,938	I 流 動 負 債	505,067
現 金 及 び 預 金	1,319,286	買 掛 金	73,497
事 業 未 収 金	412,184	未 払 金	159,488
た な 卸 資 産	21,206	未 払 費 用	217
前 払 費 用	12,226	未 払 法 人 税 等	28,558
その他の流動資産	328,033	未 払 消 費 税 等	1,628
II 固 定 資 産	6,783,691	預 り 金	35,811
1 有 形 固 定 資 産	2,176,298	前 受 収 益	108
建 物	4,963,631	その他の流動負債	205,756
構 築 物	213,517	II 固 定 負 債	70,000
医 療 用 器 械 備 品	74,597	退 職 給 付 引 当 金	70,000
その他の器械備品	182,327	負 債 合 計	575,067
車 両 及 び 船 舶	13,998	純 資 産 の 部	
土 地	817,247	科 目	金 額
建 設 仮 勘 定	47,696	I 基 金	0
その他の有形固定資産	195,228	II 積 立 金	8,301,561
減 価 償 却 累 計 額	△ 4,331,946	繰 越 利 益 積 立 金	8,301,561
2 無 形 固 定 資 産	6,132	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
ソ フ ト ウ ェ ア	3,948		
その他の無形固定資産	2,184		
3 その他の資産	4,601,260		
有 価 証 券	3,865,822		
役職員等長期貸付金	3,780		
その他の固定資産	731,658	純 資 産 合 計	8,301,561
資 産 合 計	8,876,629	負 債 ・ 純 資 産 合 計	8,876,629

様式 4 - 1

法人名 医療法人 万成病院

所在地 岡山県岡山市北区谷万成1-6-5

※医療法人整理番号 〇〇〇 / 2

損 益 計 算 書  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,807,125
2 事業費用		
(1)事業費	2,812,458	
(2)本部費	0	2,812,458
本来業務事業損失		5,333
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		33,967
2 事業費用		23,383
附帯業務事業利益		10,584
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		5,250
II 事業外収益		
受取利息	146,625	
その他の事業外収益	45,495	192,121
III 事業外費用		
支払利息	0	
その他の事業外費用	176,809	176,809
経常利益		20,563
IV 特別利益		
固定資産売却益	181	
その他の特別利益	130,933	131,115
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	76,787	76,787
税引前当期純利益		74,890
法人税・住民税及び事業税	0	
法人税等調整額	0	0
当期純利益		74,890

法人名 医療法人 万成病院

所在地 岡山市北区谷万成1丁目6番5号

※医療法人整理番号 70012

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)



様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 万成病院

理事長 小林 建太郎 殿

私たちは、医療法人 万成病院の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和4年5月10日

医療法人 万成病院

監事

三宅 修

監事

大西 恒夫

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。